※令和３年度以前入学生用

学校番号	2004

令和４年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第３学年	・Rivised BIG DIPPER English Communication Ⅱ（数研出版） ・「読んで聴いて速読力アップ　エル・アール」（いいずな書店） ・WORDBOX　Essential（美誠社）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４技能の力をつけるため、授業ではペアやグループで言語活動を多く行います。間違いを恐れず積極的に取組みましょう。

・授業のはじめに、予習(宿題)ができているか確認します。コミュニケーションに必要となる基本的な語句や表現をしっかり覚えましょう。

・音読活動は、英語を学習するのに大切な練習です。リズムやイントネーションに注意して、文の意味も意識しながら何度も音読しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・自分の周りで起こったことや経験したことなどについて簡単な英語を用いて伝えることができる ・自分自身のことや自分の思いを相手に伝えることができる	コミュ英Ⅱ プレゼンテーション 英表現Ⅱ プレゼンテーション	・自分のことや地域のことなどについて簡単な英語を用いて文書を書くことができる ・まとまりのある文章で自分の思いを英語を用いて書くことができる	コミュ英Ⅱ 定期考査 英表現Ⅱ 定期考査	・日常的な事柄について内容を理解することができる ・様々な内容の英文をゆっくりはっきりと話されれば自分に必要な情報を聞き取ることができる	コミュ英Ⅱ リスニングテスト 英表現Ⅱ ・リスニングテスト ・ディクテーションテスト	・簡単な語や表現を用いて書かれた文章を理解することができる ・100 語程度の文章を黙読して要点を理解し適切に音読することができる	コミュ英Ⅱ ・リーディングテスト ・定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解

※令和３年度以前入学生用

実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４　学習の活動

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 エルアール L1～5 (12 時間)	挑戦し続けるダンサー 上野隆博	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		予習や授業の準備をし、積極的に授業を受けることができる	自分の将来の夢についてペアで話す	予習や授業の準備をし、積極的に授業を受けている	ペアでの言語活動を観察する
		「外国語表現の能力」			
		相手の発話に対して適切に応答できる	自分の将来の夢についてペアの話を聞く	相手の発話に対して適切に応答している	ペアでの言語活動を観察する
		「外国語理解の能力」			
		質問、依頼、指示などを聞いて簡単な言葉や動作などで適切に応じられる	自分の将来の夢についてペアで話す	質問、依頼、指示などを聞いて簡単な言葉や動作などで適切に応じている	ペアでの言語活動を観察する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況に応じた表現についての知識を身につけられる ・SVOC（過去分詞）、仮定法過去完了を理解できる	・自分の将来の夢についてペアで話す ・本文で用いられている意味や用法を確認する	・場面や状況に応じた表現についての知識を身につけている ・SVOC（過去分詞）、仮定法過去完了を理解している	・定期考査の筆記テストにおいて、英文を適切に書けているかで判断する ・言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する
Lesson 7 エルアール L6～10 (12 時間)	東日本大震災時の「フランスお返しプロジェクト」	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		理解できないことや未知の語句があっても、推測するなどして読み続けられる	ワークシートを予知いて本文の概要を把握する	理解できないことや未知の語句があっても、推測するなどして読み続けている	ワークシートの内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「外国語表現の能力」			
		意味内容が聞き手に伝わるように音読できる	様々な形態での音読活動を行う	意味内容が聞き手に伝わるように音読している	ペアでの言語活動を観察する
		「外国語理解の能力」			
		速読や精読など、目的に応じた読み方ができる	ワークシートを用いて概要をスキミングする	速読や精読など、目的に応じた読み方をしている	ワークシートの内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・未知の語の推測の仕方を理解する ・仮定法の表現を理解できる	本文で用いられている意味や用法を確認する	・未知の語の推測の仕方を理解している ・仮定法の表現を理解している	・言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 エルアール L11～15 (15 時間)	本当の「エコ」とは何か	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日常生活で体験したことや授業で学んだことについて書くことができる	一般的に環境に良いと考えられていることについて調べ、ワークシートに記入する	日常生活で体験したことや授業で学んだことについて書いている	ワークシートの内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「外国語表現の能力」			
		キーワードを用いてわかりやすい文を書くことができる	一般的に環境に良いと考えられていることについて調べ、ワークシートに記入する	キーワードを用いてわかりやすい文を書いている	ワークシートの内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「外国語理解の能力」			
		読んだ内容についての簡単な感想を述べることができように、内容を読み取ることができる	ワークシートをもとに、ペアで意見交換をする	読んだ内容についての簡単な感想を述べることができように、内容を読み取っている	ワークシートの内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		進行形、形式目的語の表現を理解できる	本文で用いられている用法を確認する	進行形、形式目的語の表現を理解している	言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する
Lesson 9 エルアール L16～20 (15 時間)	スポーツにおけるフェアプレー精神	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違うことを恐れず、積極的に話すことができる	ワークシートをもとに、グループで意見交換をする	間違うことを恐れず、積極的に話している	グループでの言語活動を観察する
		「外国語表現の能力」			
		聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合って結論をまとめることができる	ワークシートをもとに、グループで意見交換をする	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合って結論をまとめている	ワークシートの内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「外国語理解の能力」			
		読んだ内容についての簡単な感想を述べることができように、内容を読み取ることができる	ワークシートをもとに、グループで意見交換をする	読んだ内容についての簡単な感想を述べることができように、内容を読み取っている	ワークシートの内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・意見交換を円滑に行うために必要な表現や方法についての知識を身につけられている ・関係副詞の継続用法、倒置表現を理解できる	・グループで意見交換をし、意見をワークシートにまとめる ・本文で用いられている意味や用法を確認する	・グループで円滑に話し合いを行おうとしている ・関係副詞の継続用法、倒置表現を理解している	・グループでの言語活動を観察する ・言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 エルアール L21～22 (10 時間)	バングラデシュの船上学校	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		自分の経験について積極的に話すことができる	自分の経験をワークシートに書いてグループで発表する	自分の経験について積極的に話している	・グループでの言語活動を観察する ・ワークシートの内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「外国語表現の能力」			
		発表を聞いて、質問することができる	自分の経験をワークシートに書いてグループで発表する	発表を聞いて、質問している	・グループでの言語活動を観察する ・ワークシートの内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「外国語理解の能力」			
		速読、精読など目的に応じた読み方ができる	ワークシートを用いて本文の概要を把握する	速読、精読など目的に応じた読み方をしている	ワークシートの内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		未来完了形、無生物主語構文を理解できる	本文で用いられている意味や用法を確認する	未来完了形、無生物主語構文を理解している	言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する